

共同印刷、石川島造船、日本樂器、日清紡績、淺野セメント、日本鑄造、秀英社、等々の慘敗は一体何を吾々に教へるか？

これ皆、黄金と妥協した小兒病幹部のためにわざわざされたのである！彼等の運動は無産階級を無益な犠牲に供する危険な遊戯そのもの以外、何ものでもあり得ないのである。

かかる衰滅的傾向は、現評議會幹部が、『黄金』と『小兒病』を捨てない限り、なほ持續するであらう。そは當然の歸着である。

吾々は、いふかき評議會の傾向を見るに忍び得ずして、改革のために努力して來たのであるが、今、それを打切つて、評議會を脱退するものである。

全國の労働者諸君！  
労働者の生活を蹂躪する者であり、社會運動の毒虫であり、『黄金』と『小兒病』の指導者である評議會幹部を排撃して、無産階級運動の進展を計ることは吾々の義務でなければならぬ。

吾々は、評議會を脱退するに際して、右の如く聲明するものである。

昭和二年二月二十五日

日本労働組合評議會

關東金屬労働組合  
北部支部第一分會  
第二分會

新団体名

東京北部労働聯合會  
東京府下尾久町上尾久一〇五五服部方